

事業番号	12
------	----

平成24年度事業評価シート（平成23年度事業の評価）

1. 事業の概要

事業名	特色ある学校づくり推進事業				担当課	学校教育課	
事業期間	開始年度	平成22年度 ~	終了予定年度		担当係	学校教育係	
総合計画	めざすまちの姿	1人が育つまち					
	目標	② 生きる力を育む					
	成果指標	学校が楽しいと答える児童・生徒の割合			中間目標 (H27)	小94% 中93%	最終目標 (H32)
予算区分	一般会計	10 款 教育費	1 項 教育総務費	3 目 教育指導費			
	細事業	1086 研究指定事業					
位置づけ	関連計画						
	根拠法令						
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 ・ <input type="checkbox"/> 国 ・ <input type="checkbox"/> 県 ・ <input type="checkbox"/> その他						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施・運営 <input type="checkbox"/> 一部又は全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> その他（						
対象(誰のため)	<input type="checkbox"/> 全市民 <input checked="" type="checkbox"/> 特定の市民 <input type="checkbox"/> 特定の団体 <input type="checkbox"/> その他						
事業の目的(何のため)	児童生徒の実態や地域の特性を生かした学校づくりを推進するため						
内容(概要)	<p>○児童生徒や地域の実態に応じた特色ある学校づくり推進のため、各校で創意工夫した教育活動に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各校における児童生徒の実態、地域の特性を生かした教育計画づくり ・計画に基づいた特色ある学校づくりの推進 ・成果と次年度への取組 						
これまでの改善・見直しの状況	平成21年度まで実施してきた「学力向上パイロット事業」「21世紀湖西の環境担い手育成事業」「地域とともに歩む教育推進事業」を廃止し、平成22年度より本事業を新たに設けた。						

2. コスト

(単位:千円)

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度事業費
事業費	予算	5,518	5,084	5,267	(内訳)
	決算	4,677	4,530		物件費(消耗品費、印刷製本費) 2,536
財源内訳	国庫支出金				補助費等(報償費、保険料) 1,994
	県支出金				4,530
	地方債				
	その他				
	一般財源				
職員人件費	1,101	1,171	1,194	人工	0.1 人

3. 事業の評価

事業の実施状況

活動指標	内容	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	達成率
	学校教育課事業調査の中での事業についての満足度	%	目標	90	90	90
		実績	100	100		
		目標				#DIV/0!
		実績				
		目標				#DIV/0!
		実績				

平成23度 活動内容	<p>学校で設定した最重要課題として「基礎的・基本的な知識及び技能の活用を図る学習活動の充実」、「地域と連携した体験活動」、「地域の教育力を生かした体験活動の充実」、「学ぶ活力の育成（言語活動の充実）」など設定し、各校で特色ある学校づくりを推進した。</p> <p>学校により取組は異なるが、一例として大豆、大根などの栽培・収穫体験。読み聞かせ、人形劇などの本に親しむ活動。クラブ活動、総合的な学習の時間での琴、伝統文化活動、手話などの講師の充実、親子体操教室の実施、職業体験活動、職業講話などの実施などである。</p>					
実績・改善 課題・問題点 となった事項	地域と人、自然、文化遺産などを把握し、教育のねらいに沿った有効な活用方法を具体的に練り上げることが難しい。					
どう対処したか	各校で、地域の人と連絡調整をし、教育の目的を理解していただき、教育効果の高い実践を図ることができた。					
改善点	地域の人材、自然、文化などを効果的に活用し、今後も活気のある学校運営の柱の一つとする。				効果額 H24-H23 (千円)	737千円

自己評価	事業目的の 達成状況	学校ごとに特色ある学校づくりを推進するために重点項目を設定し、推進している。特色ある学校づくりのねらいは、学習指導要領の基本理念「生きる力」を育むこととも合致しており、教育活動全体を通して実践されている。				
	※必要性 事業を廃止・休 止したときの影響	地域性を生かした学校ごとの独自性のある学校運営が難しくなる。				
	判定	A 継続	現行の内容で実施	事業主体	市	
	判定理由	基礎基本の定着、体験活動の充実、言語活動の効果的な活用など「生きる力」を身につけていくためにも、地域の教育資源（自然、文化、人材）を活用して特色ある学校づくりを推進して行くことが必要である。				
今後の方向性	学習指導要領に沿って、生きる力を育成していくために、教育活動全体を通して実践していく必要がある。その中で特に学校の特色を出して、重点的に取り組む項目を設定し、学校ごとに取組を進めていく。					